

市政運営の基本方針

市民参加・協働を進め、地域の力を活かした
地域が主役のまちづくりの推進

地域のさまざまな課題に対しては、地域と行政が協働・連携し、きめ細やかに対応していくことが大切です。そのひとつの方法として「まちづくり協議会」の組織化に向けた取組みなどを進めます。

あらゆる魅力と潜在力を活かした
進化・成長するまちづくりの推進

水と緑豊かな自然環境や利便性の高い交通網など、恵まれた環境にある本市の魅力や潜在力を活用するとともに、市役所前の大型商業施設の進出の機会を活かして、市民生活の豊かさの向上と地域経済の活性化に取り組めます。

すべての市民が、いつまでも
安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

東日本大震災を教訓に、防災・減災への取組みを進めるため、地域防災計画を見直すとともに、自助、共助を担う地域の防災力の強化・向上に取り組めます。道路や橋、下水道などの都市基盤施設や公共施設などの老朽化対策を進め、市民の皆さんの身近な暮らしの安全確保に取り組めます。

施政方針の全文は、市役所本庁舎1階市政情報コーナー、市立図書館または市ホームページ「市長の部屋へようこそ」からご覧になれます。



「地域から元気に」
地域が主役のまちづくりに向けて

富士見市長 星野 信吾

星野信吾市長は、2月12日に開会した第1回市議会定例会で、平成25年度の市政運営の基本的な考え方や主要な取組みなどを示した施政方針を表明しました。この中で市長は、すべての世代が安心して暮らせるまちづくりに取り組むとともに、将来を担う世代に夢と希望を与えられるような市政運営を進めていくという考えを示しました。その概要をお知らせします。

問合せ／政策企画課 ☎232

平成25年度の主要な取組み

健康で生きいき、相互に支えあう人のまち
(健康、福祉などに関する分野)

- 食育に関する取組みを進めるとともに、食と密接にかかわる歯と口の健康づくりを推進するため「(仮称)口腔歯科保健条例」を制定します。
- 「障がい者相談支援センター」を三芳町と共同で設置します。
- 70歳以上の高齢者を対象に実施している、肺炎球菌ワクチン接種への助成は、感染リスクが高まる65歳以上に対象を拡大して実施します。
- 成年後見が必要な高齢者などを支援するため、市民後見人の養成講座を開催するとともに、市民後見人の活動を支援する「成年後見センター」を社会福祉協議会に設置します。

未来を担う子どもを育み、育ちあう人のまち
(子育て、教育などに関する分野)

- 水子地区に4月から開設する民間保育所(富士見れんげ保育園)で、市内初の小学校4年生までの休日保育を開始します。
- 病後のお子さんの保育も行う民間保育所の整備を支援します(平成26年度針ヶ谷地区に開設、定員90人を予定)。
- 利用するお子さんの増加に伴い、ふじみ野放課後児童クラブに第3クラブを設置します。
- 夏季までにすべての小中学校にエアコンを整備し、快適な学習環境を確保します。



富士見れんげ保育園

にぎわいと活力をつくる人のまち
(産業振興、地域活性化などに関する分野)

- 市内商業の活性化を図るため、「商業活性化ビジョン」の見直しを行います。
- 農業、商業、工業の振興を総合的に進めるため、「(仮称)産業振興条例」を制定します。
- 菜の花まつりへの支援や桜のオーナー制度によるカワヅザクラの植樹などを行い、身近な場所で四季折々の花に親しめる取組みを進めます。
- 市内業者を利用した住宅改修に対する補助を継続し、居住環境の向上と地域経済の活性化に取り組みます。



生涯にわたる学習により、心豊かに輝く人のまち
(文化芸術、生涯学習などに関する分野)

- 人々の心を豊かにする文化芸術の取組みを進めるため、「文化芸術振興基本計画」を策定します。
- 市民に身近な生涯学習施設の公民館は、平成25年度中にすべての施設で耐震化とエレベーター設置を完了し、より安全で快適に利用できるようになります。
- 地域の歴史や文化を学べる水子貝塚公園と難波田城公園の施設改修などを行い、貴重な地域資源として積極的に活用します。



安全・安心、快適な地域をつくる人のまち (都市基盤整備、防災などに関する分野)

- 地域の皆さんとの協働で計画づくりに取り組んできた「上沢公園」を旧上沢小学校跡地に整備します(平成26年4月開園)。
- 太陽光発電システム設置に対する奨励金は、件数を増加させて引き続き実施し、再生可能エネルギーの活用を支援します。
- 鶴瀬駅東西口の土地区画整理事業を推進し、早期の完了を目指します。
- 新しいまちづくりが進む水子地区では、公共下水道の整備や小規模区画整理事業への支援などを行い、住みよいまちづくりを進めます。
- 幹線道路・生活道路・歩道の整備や交差点改良を進め、歩行者に優しい道路づくりに取り組みます。



- 道路交通ネットワークの円滑化に向けて、都市計画道路の整備手法などの検討を進めます(みずほ台駅東通線・水子鶴馬通線・富士見橋通線)。
- 道路や橋の老朽化による事故などを防ぐため、長寿命化修繕計画を策定し、適正な維持・改修を行います。
- ふじみ野駅東西口の地下駐輪場は、利用者が扱いやすい駐輪用ラックに入れ替えるとともに、駐輪台数を増やします。
- 地域防災計画の見直しを行うとともに、地域防災の中心的役割を担う自主防災組織の設立や活動に対するさまざまな支援を行います。
- エアコン用燃料としてLPガスの貯蔵タンクを設置する全小学校と一部の中学校に、LPガス用の発電機や炊飯器などを配備し、災害時の避難所機能を強化します。



市民参加・協働により、豊かな自治をつくる人のまち (市民協働、行財政改革などに関する分野)

- 第5次基本構想前期基本計画の取組みや課題などを確認し、中期基本計画(平成26~30年度の5か年計画)を策定します。
- 公共施設の電気料金削減のため、特定規模電気事業者(PPS)から電力を購入します。
- ふじみ野駅東口交番協に、出張所機能を含む複合施設を整備するための設計を行い、平成27年度の開設に向けた取組みを進めます。

- 10月から市民課窓口で、パスポートの申請・発行事務を開始します。
- 市有地の売却推進など、引き続き積極的な行財政改革に取り組みます。

